


4月の教室・行事予定

日	曜	教室・行事等	～毎月10日は人権を考える日～ 『人権・同和教育の大切さ』
1	水	フォークダンス (10:00～12:00) 生け花 (13:30～15:30)	・人権・同和教育とは何ですか？ 同和問題をはじめとする様々な人権問題を解決し、一人一人が大切にされる明るいまちづくりを推進するための教育です。
3	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	・同和問題は今も残っていると思いますか？ 昨年行った市民意識調査では、60.4%の方が残っているという回答をしています。「どんなところに残っていると思いますか」の質問には、回答が多い順から①結婚②身元調査③居住・移転④差別発言をすること⑤就職となっています。
5	日	伊曾乃神社春祭り子ども屋台奉納	・同和問題をなくするためには、何が大切ですか？ 「心が変われば、行動が変わる。行動が変われば周りが変わる」と言われています。真実を見抜く力を養い、差別の現実を知り、差別をなくするために具体的に実践していくことが大切です。
6	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	・西条市では具体的にどのような取組をしていますか？ ・差別をなくする市民の集い ・人権・同和教育関係講座 ・人権・同和教育研究大会 ・企業研修会 ・小地域懇談会 ・身元調査おことわり運動 ・子ども会育成会交流学習発表会 etc…
10	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	参加することはもちろん大切ですが、学んだことを家族や地域の方など、自分の周りの人に広げていくことも大切なのではないのでしょうか。
11	土	詩吟 (19:00～21:00)	西条市教育委員会・西条市人権教育協議会
13	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
14	火	茶道 (13:30～15:30)	
15	水	フォークダンス (10:00～12:00) 生け花 (13:30～15:30) 健康相談 (13:30～15:30)	
17	金	愛隣連定期総会・隣保館職員研修会 (北条) 健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
20	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
24	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
25	土	詩吟 (19:00～21:00)	
27	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
28	火	茶道 (13:30～15:30)	
29	水	昭和の日 	
		開館時間： 平日 8:30～17:00 土曜日 8:30～12:00 土曜日の午後、日曜日、国民の祝日、年末年始は閉館しております。よろしくお祈いします。	

大町会館 だより 4月号

2015年 4月 第179号
発行:西条市大町会館
西条市福武甲1644-1
TEL・FAX 55-5393
eメール
omachikaikan@saijo-city.jp

大町会館運営協力委員会 開催



3月4日(水)、大町会館運営協力委員会(第3回)が開催されました。開会に先立ち、加藤委員長が南中学生徒と共に大島青松園へ研修に行ったことを話され、子ども達が学んでいるのに、大人が学ばなくてどうする・・・! とあいさつがありました。最初に、ミニ学習会として市社会福祉課 三浦敏明副課長から、生活困窮者自立支援法(平成27年4月1日施行)について、具体的な説明をしていただき、熱心な質疑応答が行われました。続いて、本年度の事業報告に移り、人権啓発指導者育成講座(全4回)、高知県赤岡市民館への先進地訪問研修(識字運動について)、第25回文化祭、子ども会活動、健康相談事業、ミニ展示など、会館事業について説明いたしました。この一年間、地域の方々や協力委員さん、小中高等学校関係者などなど、たくさんのご支援とご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。最後に、北寛一副委員長のあいさつで閉会しました。平成27年度も、より充実した事業を工夫していきたいと考えております。共につなごうと取り組んでいただきますよう、よろしくお祈いします。

第179回 会館ミニ展示会

『 福滝義夫 木工細工展 』

◇日 程 平成27年4月1日(水)～4月15日(水)

◇場 所 大町会館 玄関ホール



『無財の七施（むざいのしちせ）』

仏教には、地位や財産がなくても、誰もがいつでも容易にできる布施の行があります。
「無財の七施」がそれです。「無財の七施」とは、次の七つのことをいいます。

- 1 眼 施（がんせ） 慈しみに満ちた優しいまなざしで、すべてに接することをいいます。温かい心は、自らの目を通して相手に伝わるのです。
- 2 和顔施（わげんせ） いつもなごやかで穏やかな顔つきで人や物に接する行為です。喜びを素直に顔の表情にあらわしましょう。
- 3 愛語施（あいごせ） 文字通り優しい言葉、思いやりのある態度で言葉を交わす行ないをいいます。
- 4 身 施（しんせ） 自分の身体で奉仕することです。身体で示すことをさし、自ら進んで他のために尽くす気持ちが大切です。
- 5 心 施（しんせ） 他のために心をくばり、心底から共に喜び共に悲しむことができ、他の痛みや苦しみを自らのものとして感じ取れる心持ちをいいます。
- 6 牀座施（しょうざせ） たとえば自分が疲れていても電車の中で喜んで席を譲る行為のようなものをいいます。また競争相手にさえも自分の地位を譲って悔いなく過ごせることをいいます。
- 7 房舎施（ぼうしゃせ） 風や雨露をしのぐ所を与えることです。自分が半身濡れながらも、相手に雨がかからないように傘をさしかける思いやりの行為などをいいます。

どれをとっても、人に対する思いやり、優しさに溢れた言葉であることが分かっていただけだと思います。私がこの言葉を知ったのは、ある友達とのなにげない会話の中ででした。その友達はお祖父さんから教わったと言っていました。世知辛い現代社会なればこそ、人に対する慈しみ、思いやり、優しさの大切さについて諭しているこの言葉をぜひ大切にしたいものです。
(高橋治道 記)

言うは易しですが、継続して行うことはなかなか難しいのではないのでしょうか。
4月、新しい年度の始まりに、どれかひとつから、心に留め続けたいと思います。

2014年度愛媛県人権教育協議会 加盟団体実践交流学習会



3月13日（金）、標記の交流学習会が東温市中央公民館において開催されました。

合わせて4本（愛媛県教育研究協議会、松山北高等学校とPTA、西予市連合婦人会、宇和島市津島町福祉会館）の実践報告があり、それぞれの取組について熱心な協議が行われました。

学んだことをその場限りのものとせず、職場や家庭に持ち帰り、どのように広げていくか。様々な活動も、継続し、やり続けること、つながっていくことが大切である。等々、あらためて再確認した学習会でした。

～ご案内～

毎年恒例の伊曾乃神社春祭りに、大町会館子どもだんじりを運行・奉納します。
近隣の子どもさんや保護者の皆さま、ぜひご参加ください。

実施日	平成27年4月5日（日）
日 程	10:30 大町会館 出発
（予 定）	12:00 伊曾乃神社 子どもだんじり奉納 子ども相撲 餅まき 開運福引 等
	16:00 伊曾乃神社 出発
	17:00 大町会館 着
費 用	300円（昼食代として）



詳細については、大町会館までお問い合わせください。

～会館ご利用にあたってのお願い～

- 使用後は、室内の清掃・点検（照明・換気扇・エアコン・窓の施錠など）をお願いします。（使用階のトイレの照明・換気扇も点検をお願いします。）
- 利用日等の変更や使用が中止になる場合は、事前に会館までご連絡ください。
- 単発での利用の際も、使用許可申請書の提出をお願いします。

みなさんに気持ちよくご利用していただくために、ご協力をよろしくお願い致します。

